

# 令和5年度 寺岡小学校 3学年 教育プラン

## 学校教育目標

心豊かで 自ら学び たくましく生きる子供の育成

めざす子供像

### 自ら学び続ける子供

<育てたい資質・能力>

- ① 学び合うことができる
- ② 人・こと・ものとの関わりを通して課題解決に向かう
- ③ 生活や他者と結び付けて学習を発展させる

### 明るく思いやりのある子供

<育てたい資質・能力>

- ① 自他の良さを知っている
- ② 相手の気持ちを考えた行動がいつもできる
- ③ 互いを認め合い協力・協働ができる

### 心身ともにたくましい子供

<育てたい資質・能力>

- ① 守るべき約束やルールが分かる
- ② 健康・安全に気を付けて生活をする
- ③ あきらめずに挑戦する(◎)

<重点的な取組>

- ① ICT の効果的な活用および担任、専科の授業等で「対話的な学び」の充実を図る。(◎)
- ② 総合的な学習の時間や校外学習で、体験活動(見学, ゲストティーチャー等)を重視する
- ③ 各教科や学級活動で、自分づくり教育との関連を図りながら計画的に「たくましく生きる授業プラン」を実践する。

<重点的な取組>

- ① 学校生活全般(学級活動や家庭学習カード等)を通して、自他の良さや成長の証に気付く機会を設ける。(◎)
- ② 特別な教科 道徳(B 主に人との関わり)を基盤として、自分と異なる意見や立場を尊重する心情や態度、判断力を育てる。
- ③ 授業による話し合い活動や学級活動を通して、他者と協働し主体的に学ぶ学習活動を展開する。

<重点的な取組>

- ① 約束やルールについて、定期的に学年集会を開き、規範意識の醸成を促す。
- ② 養護教諭や栄養士と連携し、保健や食育の授業を中心に望ましい食習慣や生活習慣の定着を図る。
- ③ 毎月の家庭学習カードにおいて、「めあてと振り返り」を繰り返すことで、達成感と挑戦力を養う。(◎)

協働型学校評価の重点目標

【目標を持ち、挑戦する子供の育成】

学習場面で

人との関わりで

ねばり強く